

小金井市長 西岡真一郎 様

2021年10月21日

小金井市議会「緑・つながる小金井」幹事長 坂井えつ子
坂井えつ子とつながる小金井の会

都市計画道路「3・4・11号線」「3・4・1号線」についての申し入れ

東京都が、都市計画道路「3・4・11号線」「3・4・1号線」を優先整備路線に選定し、事業化に向け動き出したことについて、当初より、はげ（国分時崖線）と野川のみどりや地域コミュニティを壊すものとして、反対の意思を明らかにしてきました。小金井市議会としても、見直しを求める等の意見書を9回、決議を5回可決しています。

2019年12月の市長選挙では、2路線も争点のひとつとなりました。西岡候補は、選挙ポスターや選挙チラシにおいて「市民の望まない都市計画道路は作らせない。」とし、その旨、演説でも訴えました。再選を果たした西岡市長は、2020年5月に、東京都知事宛に要望書を提出しました。3・4・11号線は、「建設の是非も含め、市民の理解の進展が十分であるとは言えない状況であり、現時点では事業化に賛同いたしかねます。」「私、小金井市長が了解できない状況下での事業化は進めないよう求めます。」、3・4・1号線は、「都市計画マスタープランの立場を尊重し、市長としてその見直しを求めます。」と伝えたことは、市民との約束を果たしたものと評価しています。

しかしながら、このたび示された都市計画マスタープラン中間報告(案)では、両路線を含む市内都市計画道路11路線を等しく「東京都と連携し、整備を求める」とし、西岡市長の意思を反映しない計画となっています。

パブリックコメントの結果では、優先整備路線に2路線に関して、否定的な意見が94.8%、肯定的な意見が5.2%ということもわかりました。

西岡候補が市民と約束したことを守り、パブリックコメントで寄せられた意見も反映した、小金井市の計画を策定することを求めます。よって、下記について申し入れます。

記

この間の市長意思や、都市計画マスタープラン中間報告(案)のパブリックコメントの結果を受け、2路線について以下のように記載し、11月の都市計画マスタープラン策定委員会に示すこと。

「3・4・11号線」「3・4・1号線」は、国分寺崖線のみどりや野川等の自然環境に影響を与える可能性があることから、廃止を東京都に要望します。

以上